**スマートプロセス学会・学術講演会テンプレート（MS明朝，16pt，太字）**

**Template for Smart Process (Times New Roman, 16pt, Bold)**

**阪大太郎1, 高温次郎2, 京大花子3 (MS明朝，10pt，太字)**

**T. Handai1, J, Kohon2, H. Kyodai3 (Times New Roman, 10pt, Bold)**

1大阪大学大学院 (Graduate School of Engineering, Osaka Univ.)

2 (株)高温プロセス (High-Temperature Process Co. Ltd.)

1京都大学大学院 (Graduate School of Engineering, Kyoto Univ.)

*Main.Author@email.address.com (Times New Roman, 10 pt, centered and in italics)*

概要は日本語あるいは英語で1ページ以内に記載し，PDFファイルにてご提出ください．提出した原稿はそのまま掲載されますので，著者は十分注意して提出してください．このテンプレートに提示されているスタイルガイドに沿って，統一感のある外観にしてください．用紙サイズは A4：210mm 297mm です．余白は四方22mmとし，本文は10pt MS明朝，Times New Roman（および必要に応じてSymbol）で記述してください．余白の大きさは厳守下さるようお願いします．

和文および英文タイトルおよび著者名は**太字**にし，発表者には下線を入れてください．

概要に記載するFigure/Tableはあわせて2つ程度までにしてください．図は紙面の余白内に完全に収まるように配置してください．Figureのキャプションは英文で記載し，Times New Roman 8ptで例のFig.1のように図の下に中央に配置してください．表のキャプションも同様に英文でTimes New Roman 8ptで，表の上に中央に記載してください．

すべての参考文献には番号を付けて引用し，本文で使用したものと同じ順番で最後に記載してください．フォントは本文と同じで，8ptとしてください．参考文献は左寄せとします．本文では，参照先を角括弧[1]で指定し，複数の参照先はカンマを用いてまとめることができます[2, 3]．3つ以上の連続した文献が一緒に出てくる場合は，ダッシュを使用してください[1-3]．

PDFの解像度は印刷に十分なものであることを確認してから提出してください．

なお，原稿は概要集としてまとめさせていただきますが，デジタル配布となりますことをご了承ください．

そのほか質問がございましたら下記までお問い合わせください．

一般社団法人スマートプロセス学会事務局

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘11-1 大阪大学接合科学研究所内

Tel: 06-6879-8698

Email: sps-office@smartprocess.or.jp

Figure

Figure

(a)

(b)

Fig. 1 Captions in 8 point form. (a) The figure, axis coordinates and titles must be legible. (b) Any photographs should have enough contrast to ensure visibility. The font of text in the figures should be Times New Roman (and Symbol, if necessary). (Times New Roman 8pt)

参考文献（8pt）

[1] A. Author and B. Author, “Title of paper”, Journal Name, vol., startpage-endpage (year).

[2] A. Author, B. Author, and C. Author, “Title of paper”, Journal Name, vol., startpage-endpage (year).

[3] A. Author, Title of book (Publisher), Chapter, (year).